

ぶらりと 病院探訪

柏崎総合医療センター

患者さん本位の
ぬくもりのある医療を提供。

1937年に北越医療購買利用組合刈羽郡病院として開設され、1957年に総合病院の認可を受けました。1991年に移転新築し、柏崎・刈羽圏唯一の総合病院として救急医療を担うほか、災害拠点病院にも指定されています。「患者さん本位の医療の提供」をモットーに、患者さんにとって最善の医療を追求しています。



IF 外来化学療法センター



近頃はがんになっても入院せずに、普通の生活を送りながら治療する患者さんが増えています。化学療法センターは、通院で抗がん剤治療を受ける患者さんのために3年前に開設されました。ゆったりとした空間に18床のベッドがあります。

看護師 小竹 順子

IF リハビリテーション室



安心して治療ができるようサポートしています

IF 病児保育室ぴっころ



柏崎市那の1歳～小学6年生までの病気治療中～回復期のお子さんを保育します。



IF 地域連携支援部



地域の皆様から
愛される病院を
目指しています

チーフマネージャー
高桑師長

2F 健診センター



患者さんや介護を必要とする方々を支える、地域連携支援部。医療に関する相談受付や地域の診療所との連携を担う「患者サポート室」、在宅での介護や看護の拠点となる「訪問看護ステーション」「居宅介護支援事業所」の3部門で構成されています。

DMAT



柏崎総合医療センターには、災害時などに派遣される医療チーム「DMAT」が組織されています。院内にはチーム専用救急車が常備され、2018年9月の北海道胆振東部地震にも出動。派遣決定からわずか2時間半後に、現地に向けて出発しました。



新潟県厚生農業協同組合連合会 柏崎総合医療センター

〒945-8535 新潟県柏崎市北半田2丁目11番3号

TEL 0257-23-2165

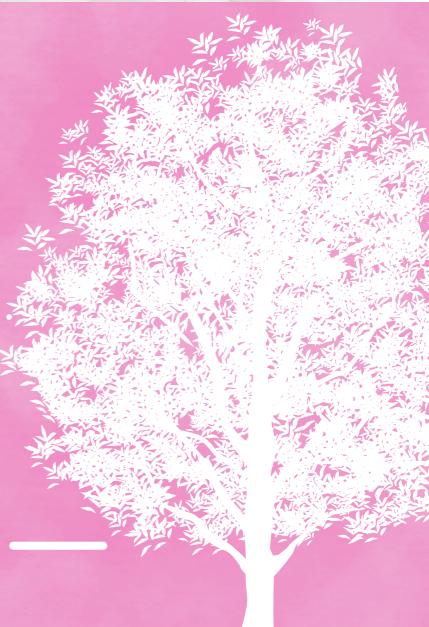
FAX 0257-22-0834

<https://www.kashiwazaki-ghmc.jp/>

柏崎総合医療センター



看護部のご案内 2022



Kashiwazaki Sogo Medical Center 柏崎総合医療センター



みやまの健康と心の支えに

JA 新潟厚生連

看護部
の理念

私たち
は、
患者さん
の立場に立ち
思いやりのある看護を
提供します。

働きながらスキルアップ

専門・認定看護師

左から、感染管理認定看護師、がん看護専門看護師、救急看護認定看護師、皮膚排泄ケア認定看護師



感染管理認定看護師 徳原看護師

内科病棟で勤務していた時、感染症のアウトブレイクが起きたことが感染管理認定看護師を目指したきっかけです。2014年、東京都内にある感染管理学科で1年間勉強しました。

現在は専従で病院内の感染管理に関する業務を行っています。研修で東京にいる間、お給料だけでなく研修中の住宅費や交通費のサポートがあったので助かりました。子供がいるので週末には柏崎へ帰って来ていたのですが、その際の帰宅旅費も援助してもらい、子育てしながらキャリアアップできました。



看護部紹介

「一番身近なチームメイトは、同じ職場の仲間たち」

急性期から慢性期、回復期リハビリテーション、地域連携支援と12の部署があります。地域の患者さんの様々なニーズに対応しています。

【病棟・外来部門紹介】

東3階病棟 産婦人科・整形外科
東4階病棟 整形外科・皮膚科
東5階病棟 地域包括ケア・眼科・小児科
東6階病棟 内科
西3階病棟 回復期リハビリ
西4階病棟 外科・泌尿器科・脳外科
西5階病棟 内科(呼吸器・循環器)
西6階病棟 内科(消化器・血液)

新人教育体制

プリセプターシップ+チーム支援体制を導入しています。

新人看護師に一人の先輩看護師がつき指導にあたります。

そして、「みんなで育む」を合言葉に新人看護師とプリセプターの指導、支援は職場というチーム全員で育てていくため、職場の特性を活かしたチーム支援体制をとっています。

新人1年目看護教育研修(年間プログラム)

4月

- 新人職員オリエンテーション
- 基礎看護技術
- 医療安全・感染管理
- 接遇・コミュニケーション
- 薬剤の種類・用法の理解と副作用
- ME機器の取り扱い
- 褥瘡対策

5月

- コミュニケーション
- 導尿の手法・無菌操作
- 輸血管理

7月

- 一時救急処置とAED

8月

- シミュレーション研修

2月

- 継続看護
- 新人報告会

柏崎総合医療センター概要

病床数 400床(一般308床/地域包括ケア47床/

回復期リハビリ45床)

診療科目 24科

併設施設 ● 地域包括支援センター
● 訪問看護ステーション
● 居宅介護支援事業所
● 中地域包括支援センター

職員数 570名

看護部概要

看護要員数 総数 352名 看護職 302名 看護・介護補助者 50名

看護単位 (12単位) ● 6病棟(7:1 急性期一般病棟)

● 1病棟(13:1 地域包括ケア病棟)

● 1病棟(15:1 回復期リハビリ病棟)

● 外来 ● 透析室(52床)

● 手術室・中央材料室

● 地域連携支援部

看護体制 3交代(一般病棟・地域包括) 2交代(救急外来・回復期)

看護提供方式 固定チームナーシング

Message

看護部長からのメッセージ

人と医療を結ぶ温かい思いやりを大切にしています。

看護部長
認定看護管理者 金泉 まゆみ

柏崎総合医療センターは、柏崎、刈羽地域の唯一の総合病院として「患者さんが最善の医療を受けられるよう努力します。温もりのある医療を提供します。患者さんの知りたいという気持ちを大切にします。」の病院理念のもと急性期から慢性期、地域・在宅へつなぐ地域連携を推進している病院です。看護部は地域住民のニーズに応え、患者さんの思いを尊重し、日々の看護ケアに取り組んでいます。看護職員一人ひとりを認め合い、共に看護をとおし成長していきましょう。

Message

先輩看護師からのメッセージ

初心を忘れない
看護師を目指します。

勤続2年 N・S

現在、内科病棟へ勤務しています。

高校卒業後県外の大学に進学しました。在学中、私自身が患者家族となる経験をしたことから、患者さんと家族や地域に密着した看護を学びたいと思い当院に就職すること決めました。患者さんの生活背景から今後を考えることのできる広い視野を持った看護師を目指します。

勤続10年 S・N

私が柏崎医療センターに就職した理由は3つあります。1つ目は、子供の頃この病院に入院して優しい看護師にケアされて看護師を目指したことです。そして、2つ目は地元で実家から通勤できることです。3つ目は、当院は災害拠点病院であり、急性期看護のスペシャリストである先輩看護師と一緒に働きたいと思ったからです。今はDMAT隊員として研修に参加して知識・スキルを身に付けるようチームの一員として自己研鑽しています。

自分の夢であったDMAT隊員なのでとてもやりがいを感じています。

※年度途中の採用については、随時対応いたします。病院にお問い合わせください。※インターンシップも受け付けております。詳細は新潟県厚生連ホームページをご参照ください。